

団体名：公益財団法人三重県国際交流財団

協働事業<つたわるネット>報告（11月分）

◎11月は、県との協働の核となる、協定書の内容について再度協議を行いました。双方の立場と意見を明確にし、今後の方向性を確認する良い機会となりました。

◎11月28日、多様な主体との協働によるつたわるネット推進会議が始動しました！県との協働と平行して、もう一方の柱となる多様な主体との協働は、今後のキーポイントです。

第1回会議では、県、市町、国際交流協会、社会福祉協議会、外国人支援に関わるNPO、災害時支援に関わるNPO、企業、MIEF 災害サポーター等から代表者にお集まりいただきました。そしてまずそれぞれの活動を紹介の上、「災害時により多くの外国人住民に情報が流れるようにするにはどうしたらよいか」という点について意見交換を行いました。

県内のこれほど多様な団体の方が集まる機会は大変貴重で、情報の共有により問題点や発見が多く見られました。

今回の議論を受け、第2回会議ではより具体的に話し合いを進め、今後のネットワーク強化につなげたいと考えています。



<会議の様子>

※今後の予定

- ・ 第1回多様な主体との協働によるつたわるネット推進会議の取りまとめ
- ・ 第2回多様な主体との協働によるつたわるネット推進会議の開催準備
- ・ 協定書締結に向けた、県との協議